

歴史の舞台、
平安京の上で学ぶ

学びの概要

未来想像力

日本史の学びを通して、過去の社会と時代環境の変化を理解することで、未来を見通す視点と人間性を養います。

豊富な研究資源から
日本の歴史・文化
を学ぶ

日本史研究の文献史料を読解し、情報を収集・整理する能力を養うことで、現代社会で必要な情報選択力と生きる力を身に付けます。

情報の波に
乗るダイナミック
コミュニケーション

古文書などの歴史史料を読み解き、過去の多様な人々を理解することで、現代社会でのコミュニケーション能力を高めます。

学びの特徴

- 1 -

日本史の各時代・
各分野を網羅

古代から中世・近世・近現代にいたるすべての時代史はもちろん、幅広い分野で学べる科目があり、それぞれの時代に専任の教員が揃っているため、手厚い指導を受けることができます。学生自身の興味にあわせて研究対象を選び、テーマを掘り下げていきます。

- 2 -

日本史の主要な舞台、
京都で学ぶ

花園大学はかつての平安京の内側にあるため、日常的に京都の史跡を訪ね、フィールドワークをおこなうことができます。1200余年の歴史の舞台となった“現場”に立ち、日本史を肌で感じながら学ぶ価値ある4年間を過ごすことができます。

- 3 -

学科を超えた学びで、
プラスアルファの力を

「学部・学科横断型学修プログラム」で、他学部・他学科が提供する科目を履修することが可能です。自分の専門の学修に加え、学びをより広く、幅広いものとし、多面的な知識・技術を身に付けることができます。

卒業後の主な進路

一般企業
公務員(警察・消防等含む)
教員(中学校・高等学校)
図書館司書
大学院進学 など

就職状況

就職率

97.7%

(2024年度実績)

取得可能な資格・免許

中学校教諭一種免許状(社会)
高等学校教諭一種免許状
(地理歴史・公民)
図書館司書資格 など

・WEBページ・



こんな人におすすめ

- ☒ 日本史に興味・関心がある人
 ☒ 日本史を自分で解明してみたい人
 ☒ 「歴史の舞台・京都」で学びたい人
☒ 「本物の歴史遺産」に触れたい人
 ☒ 社会科の教員免許を取得したい人